

平成31年度
(令和元年度)

事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)



学校法人巨樹の会

目 次

I 学校法人の概要

- | | |
|-----------------------|-------|
| 1. 基本理念、建学の精神、教育理念、沿革 | 1 ~ 2 |
| 2. 教育方針 | 3 |
| 3. 設置する学校・学科等 | 4 |
| 4. 学生数の状況 | 5 |
| 5. 役員及び評議員の概要 | 6 |
| 6. 国家試験合格状況 | 7 |

II 事業の概要

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. 平成31年度事業の概要 | 8 |
| 2. 事業計画への主な取り組み | 9 ~ 10 |

I. 学校法人の概要

基本理念

手には**技術**、頭には**知識**、患者様には**愛**を

創設者の蒲池眞澄は、「患者のために医療を行う」という強い思いで、昼夜を問わず救急医療に励んできました。その中で医師のパートナーである看護師の教育を行いたいという熱い思いから看護学校を設立しました。また、患者様の生命を救った後の、日常生活動作の回復を考え、リハビリテーションを重視し、理学療法士、作業療法士の育成のためリハビリテーション学院を開校しました。今では助産師教育を含む7つの専修学校で育成を行う学院に発展し、そういった創設者の思いが『建学の精神』の根底にあります。

建学の精神

創設者の信念である「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」を基本理念とし、医療のスペシャリストになりたいという学生の夢の実現のために「人間愛・自己実現」を教育理念として掲げ、人間性豊かで、社会に貢献できる実践能力を身につけた医療の専門職業教育を目指しています。

教育理念

人間愛・自己実現

学校法人巨樹の会の教育理念は「人間愛と自己実現」という人間の根本精神をあげ、一人ひとりの学生が人間愛の精神に基づき、対象を深く理解し、受け入れ、専門的な知識、技術、態度を身につけることができるような人材育成を目指しています。さらに、医療看護分野の専門性の追求のみならず、一生を通じて人格向上の努力を続け、自己実現していけるような人を育てています。

—— 教育にかける情熱 ——

学校法人巨樹の会は、創設者である蒲池真澄の「医師のパートナーである看護師の教育を行いたい」という熱い思いから始まりました。さらに、本法人は急速な少子高齢者社会の進展や疾病構造の変化により、在宅分野や予防分野など、リハビリテーションの需要がさらに増大してくる事を鑑み、その中核を担うセラピストの育成にも力を入れています。

知識は、学習の習慣と方法を修得できれば身につけることができます。しかし、医療従事者になりたいという思いは、他者から指導されて身につくものではありません。本当に医療従事者になりたいという思いをもった受験生にきてほしい、これが本法人の創設者の願いです。

本法人では、「人間愛と自己実現」という教育理念のもとで、基礎教育3年間、卒業してからの臨床教育3年間という「6年間一貫教育」をもって、患者様のために実践できる能力を身につけ、社会に貢献できる有能な人材の教育を行っています。

現在、本法人の専門学校7校の卒業生は約13,000人となり、看護師・助産師・理学療法士・作業療法士として、全国の医療の第一線で活躍しています。

〔 沿革 〕

平成 2年 4月	学校法人 福岡保健学院 福岡看護専門学校(3年課程)開校
平成 4年 4月	福岡看護専門学校2年課程(夜間定時制)開設
平成16年 4月	小倉リハビリテーション学院(理学療法学科・作業療法学科)開校 下関リハビリテーション学院(理学療法学科・作業療法学科)開校 八千代リハビリテーション学院(理学療法学科・作業療法学科)開校 福岡看護専門学校2年課程(通信制)開設
平成19年 4月	福岡和白リハビリテーション学院(理学療法学科・作業療法学科)開校
平成20年 4月	福岡看護専門学校水巻校(3年課程)開校
平成22年 4月	下関リハビリテーション学院に看護学科を開設 名称変更: 下関看護リハビリテーション学校へ
平成22年 9月	みずまき助産院ひだまりの家を開院
平成23年 4月	武雄看護リハビリテーション学校(看護学科・理学療法学科)開校 福岡看護専門学校水巻校に助産学科を開設 名称変更: 福岡水巻看護助産学校へ
令和 2年 4月	学校法人名を「学校法人巨樹の会」へ変更

2. 教育方針

平成31年度 学校法人 福岡保健学院 教育方針

1. 根拠ある実践力を身につけた医療従事者の養成を行う

- 1) 6年間一貫教育*1の徹底
 - (1) 実践能力強化に向けての教育体制作り
実践力強化のためのシミュレーション教育への取組み
PBL、OSEC等の主体的で対話的な深い学びができる教育方法の工夫
 - (2) 一人ひとりを大切にした教育体制(90%以上の進級・卒業率)
学生満足度の向上
- 2) 国家試験資格取得にむけての確実な指導体制(100%合格を目指す)
- 3) 関連施設への就職(昨年度以上の就職率)・進学支援

2. 実践力のある教員の教師力を育成する

- 1) 次世代教育に向けて教育ができる教師力の向上*2
 - (1) 主体的で対話的な深い学びができる授業の実現
アクティブラーニング等、教育方法の工夫(研修、実践)
 - (2) ICT 機器の活用ができるための研修の実施
 - (3) 福岡保健学院の研修制度活用の促進
中央研修への参加促進
学会、研修会参加の促進
- 2) 教員の人材育成
 - (1) 専任教員の養成
専任教員養成講習会(NS)・養成施設教員等講習会(PT・OT)の参加促進
 - (2) 専任教員の継続研修参加促進
 - (3) キャリア向上のための修士・博士課程の大学院進学推進

*1 各課程の基礎教育年限+3年間の臨床研修を経て一人前になる

*2 医療界におけるイノベーションの担い手として新しい価値を創造していく自ら考え判断していくことができる人の育成

3. 設置する学校・学科等

専修学校

学校名	開校年月	学 科	修業年限	入学定員	総定員数	備 考	
福岡看護専門学校	平成2年4月	看護学科	3年課程 全日制	3年	50名	150名	
		看護学科	2年課程 夜間定時制	3年	50名	150名	平成4年開設
		看護学科	2年課程 通信制	2年	250名	500名	平成16年開設
小倉リハビリテーション学院	平成16年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	80名	240名	平成18年40名増
		理学療法学科	夜間コース	4年	40名	160名	
		作業療法学科	昼間コース	3年	40名	120名	
下関看護リハビリテーション学校	平成16年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	80名	240名	平成18年40名増
		看護学科	3年課程 全日制	3年	40名	120名	平成22年開設
八千代リハビリテーション学院	平成16年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	80名	240名	平成18年40名増
		理学療法学科	夜間コース	4年	40名	160名	
		作業療法学科	昼間コース	3年	40名	120名	
福岡和白リハビリテーション学院	平成19年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	80名	240名	
		理学療法学科	夜間コース	4年	40名	160名	
		作業療法学科	昼間コース	3年	40名	120名	
福岡水巻看護助産学校	平成20年4月	看護学科	3年課程 全日制	3年	80名	240名	
		助産学科	1年課程 全日制	1年	25名	25名	平成23年開設
武雄看護リハビリテーション学校	平成23年4月	理学療法学科	昼間コース	3年	40名	120名	
		看護学科	3年課程 全日制	3年	40名	120名	

助産院

施設名	開設年月	部屋数	備 考
みずまき助産院 ひだまりの家	平成22年9月	6床	・H22.9～H23.3まで出張助産にて運営

4. 学生数の状況

(令和元年5月1日現在)

福岡看護専門学校

(単位:人)

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
看護学科第1科 (3年課程 全日制)	50	215	50	150	151
看護学科第2科 (2年課程 夜間定時制)	50	69	50	150	143
看護学科第3科 (2年課程 通信制)	250	217	209	500	466
計	350	501	309	800	760

小倉リハビリテーション学院

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
理学療法学科(昼間)	80	80	73	240	176
理学療法学科(夜間)	40	29	25	160	79
作業療法学科(昼間)	40	39	33	120	97
計	160	148	131	520	352

下関看護リハビリテーション学校

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
理学療法学科	80	65	61	240	170
看護学科 (3年課程 全日制)	40	72	41	120	119
計	120	137	102	360	289

八千代リハビリテーション学院

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
理学療法学科(昼間)	80	156	90	240	254
理学療法学科(夜間)	40	51	42	160	126
作業療法学科(昼間)	40	58	42	120	122
計	160	265	174	520	502

福岡和白リハビリテーション学院

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
理学療法学科(昼間)	80	96	94	240	220
理学療法学科(夜間)	40	13	11	160	51
作業療法学科(昼間)	40	49	43	120	117
計	160	158	148	520	388

福岡水巻看護助産学校

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
看護学科 (3年課程 全日制)	80	175	80	240	238
助産学科	25	100	25	25	25
計	105	275	105	265	263

武雄看護リハビリテーション学校

学 科 名	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
看護学科 (3年課程 全日制)	40	91	45	120	124
理学療法学科	40	49	45	120	125
計	80	140	90	240	249

法人全体数	入学定員	志願者数	入学者数	収容定員	学生数
	1,135	1,624	1,059	3,225	2,803

5. 役員及び評議員の概要

(令和2年3月31日現在)

①役員・評議員の数

	選任条項別定数実数					
	選任基準			定数	実数	
理事 (定数7～11)	7-1-1	学校長及び学院長	理事会選任	1～2	2	9
	7-1-2	評議員	評議員会選任	4～5	4	
	7-1-3	学識経験者	理事会選任	2～4	3	
監事	-	-	理事長選任	2	2	2
評議員 (定数16～23)	24-1-1	法人職員	理事会選任	4～6	4	17
	24-1-2	卒業生	評議員会選任	3～5	4	
	24-1-3	学識経験者	理事会選任	9～12	9	

②役員名簿

役職	氏名	就任年月日	常勤・非常勤	選任基準
理事長	藤井 茂	H31.3.2	非常勤	7-1-3
理事	宮崎 澄雄	H15.12.3	常勤	7-1-1
理事	松原 孝俊	H28.6.1	常勤	7-1-1
理事	鶴崎 直邦	H8.8.1	非常勤	7-1-2
理事	重松 昭生	H30.3.24	非常勤	7-1-2
理事	中野 盛夫	H23.3.28	非常勤	7-1-2
理事	田川 秀明	H31.4.2	常勤	7-1-2
理事	蒲池 眞澄	H10.4.1	非常勤	7-1-3
理事	今井 基次	H16.3.31	常勤	7-1-3
監事	中尾 俊彦	H24.4.1	非常勤	-
監事	本岡 大祐	H30.6.1	非常勤	-

7. 国家試験合格状況

<第109回 看護師 全国平均合格率 89.2% 第102回助産師 全国平均合格率 99.4%>

学校名	学科名	受験者数	合格者数	合格率(%)	課程別 全国合格率(%)
福岡看護専門学校	看護学科第1科 (3年課程 全日制)	42	41	97.6%	95.4%
	看護学科第2科 (2年課程 定時制)	40	38	95.0%	95.3%
	看護学科第3科 (2年課程 通信制)	239	211	88.3%	83.2%
福岡水巻看護助産学校	看護学科 (3年課程 全日制)	74	72	97.3%	95.4%
	助産学科	25	25	100%	99.5%
下関看護リハビリテーション学校	看護学科 (3年課程 全日制)	35	32	91.4%	95.4%
武雄看護リハビリテーション学校	看護学科 (3年課程 全日制)	39	36	92.3%	95.4%

<第55回 理学・作業療法士 全国平均合格率 PT 96.4% OT 87.3%>

学校名	学科名	受験者数	合格者数	合格率(%)	課程別 全国合格率(%)
小倉リハビリテーション学院	理学療法学科(昼間)	36	33	94.3%	93.2%
	理学療法学科(夜間)	17	17		
	作業療法学科(昼間)	33	29	87.9%	94.2%
下関看護リハビリテーション学校	理学療法学科	60	51	85.0%	93.2%
八千代リハビリテーション学院	理学療法学科(昼間)	78	74	91.4%	93.2%
	理学療法学科(夜間)	27	22		
	作業療法学科(昼間)	37	36	97.3%	94.2%
福岡和白リハビリテーション学院	理学療法学科(昼間)	53	49	89.7%	93.2%
	理学療法学科(夜間)	15	12		
	作業療法学科(昼間)	25	23	92%	94.2%
武雄看護リハビリテーション学校	理学療法学科	39	39	100%	93.2%

II. 事業の概要

1. 平成31年度事業の概要

学校法人巨樹の会の平成31年度における事業の総括概要は、以下のとおりである。

【全校 校内LED化の実施】

前年度より先行で実施していた八千代校を除く6校において、校内全館LED電球へ変更を行った。これにより、法人全体の電気料金が削減され省エネ性が飛躍的に向上した。

また、電球の長寿命による交換作業の削減、落下しても割れにくいなどのコスト以外のメリットも期待でき、学習時の手元が明るくなったことによる学習環境の改善につながった。

【第7回 合同就職説明会開催】

理学療法学科、作業療法学科学生の就職支援目的に、4校合同就職説明会を開催した。九州地方及び中国地方を中心に全国から約250件の施設にご参加いただき多くの学生の就職につながった。

〈参加4校〉 ・下関看護リハビリテーション学校 ・小倉リハビリテーション学院
・福岡和白リハビリテーション学院 ・武雄看護リハビリテーション学校

【交通事故防止講習会の実施】

8月23日(金) 福岡看護専門学校で、損害保険ジャパン株式会社より講師を招き、教職員を対象に交通事故防止講習会を実施した。29名が参加し、運転マナーや交通事故による企業賠償について約1時間の講習を行った。

【管理者対象 ハラスメント研修の実施】

8月30日(金)、9月5日(木)の2回に分けて、福岡看護専門学校、小倉リハビリテーション学院で、株式会社ソーシャルステップの渡邊登美子氏を招き、前年度実施した全職員に対する「ハラスメントに関するアンケート調査」の結果を踏まえて研修内容を構成して頂き、法人全体の管理者を対象としたハラスメント研修を実施した。

また、理事長よりハラスメント防止に関するトップメッセージを発信し、ハラスメント防止に対して明確な意思の打ち出しを行った。

【勤怠管理システムの導入】

法改正された働き方改革関連法において、労働時間の状況を客観的に把握することが義務化されたこともあり、全校に勤怠管理システムを導入した。

勤怠管理システムの導入によって、有給休暇の管理、勤務時間等の把握の一元化が実施でき、労働環境の把握と改善につながった。また、給与管理システムと連携できることにより、事務作業の効率が上がり、業務改善につながった。

2. 事業計画への主な取り組み

法人の事業方針に基づいて、各校が策定した事業計画への主な取り組みは以下のとおりである。

実践力向上の推進

～教育機材の充実を図り、社会に貢献できる実践能力を身につけた有能な人材の教育を行う～

1) 実践力強化のためのシミュレーション教育への取り組み

フィジカルアセスメントモデル フィジコの導入 ・福岡看護専門学校

2) 図書・教材機器の充実

複合治療器 フィジアスの導入 ・小倉リハビリテーション学院

3) 教材機材の入れ替え

各教室へのプロジェクター入れ替え ・小倉リハビリテーション学院

各教室機器ワゴン他入れ替え ・福岡水巻看護助産学校

ICTを活用した教育の推進

1) 校内全域に無線LAN設置

校内に無線LAN (Wi-Fi)を設置し、タブレットによる授業やeラーニングによる積極的な自己学習を行う環境を整備した。

・武雄看護リハビリテーション学校

<既実施校>

・福岡看護専門学校

・小倉リハビリテーション学院

・下関看護リハビリテーション学校

・福岡和白リハビリテーション学院

・八千代リハビリテーション学院

<整備中>

・福岡水巻看護助産学校

2) ICT教育用タブレットの導入校

・小倉リハビリテーション学院

・下関看護リハビリテーション学校

・福岡和白リハビリテーション学院

・八千代リハビリテーション学院

・武雄看護リハビリテーション学校

学生満足度向上の実現

～より良い環境で教育を行い、学生満足度の向上を実現する～

1) 学生寮改修工事

・下関看護リハビリテーション学校 (若葉寮)

2) 学内トイレウォームレット設置

・八千代リハビリテーション学院

学内環境の整備

1) 校内LED化の実施

- ・福岡看護専門学校
 - ・小倉リハビリテーション学院
 - ・下関看護リハビリテーション学校
 - ・福岡和白リハビリテーション学院
 - ・福岡水巻看護助産学校
 - ・武雄看護リハビリテーション学校
- <既実施校>
- ・八千代リハビリテーション学院

2) その他学内環境整備

- 学習機の入れ替え
- ・八千代リハビリテーション学院
- ロッカー室の整備及び新規設置
- ・小倉リハビリテーション学院
- 女子トイレ改修工事
- ・福岡和白リハビリテーション学院
- ブラインド交換工事
- ・福岡水巻看護助産学校
- 各回階段にロールスクリーン設置
- ・下関看護リハビリテーション学校